平成29年3月15日 第37号

「考え、議論する道徳」 授業改善のポイント 学校教育係

「考え、議論する道徳」への質的転換として、道徳の時間の指導方法を一層工夫することが求められています。 今回は、「自分との関わりで道徳的価値を捉え、深く考える」ための指導方法の工夫について紹介します。



「考え、議論する道徳」では、「体験的な学習」や「問題解決的な学習」の 工夫が注目されているようですが、どのような点に留意したらよいですか?

道徳教育 推進教師

学級担任

実感を伴って理解させたり、主体的に考えさせたりして、「自分なら どうするか?」を捉えさせることが大事です。

道徳の時間の課題例1

登場人物の心情理解のみに偏った形式的な授業

発問を工夫して理由を尋ねたり、道徳的価値のよさを問い返し たりして考えを深めないと、心情の読み取りに偏ってしまいます。



<改善例1「体験的な学習」を取り入れて>

中心発問場面で登場人物に自身を重ねて考えさせ、 道徳的価値について実感を伴って理解させる授業

〇役割演技

「児童がおおかみ役になって、くま 役の教師に橋を渡らせてもらい、く まを見送る場面を演じる」

①発問「くまと出会ったとき、 どんな気持ちだった?」

意地悪され そうでこわ かった。

追い返される前に 自分から戻りたい 気持ちになった。

橋 を 渡らせる もらう

②中心発問「くまを見送っていたとき、 どんな気持ちだった? |

優しくされてと っても心が温か くなった。

くまさんに優しくし てもらってとてもう れしかったな。

資料「はしの上のおおかみ」

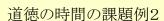
B-(6)親切、思いやり 「わたしたちの道徳 小学校1.2年

てかうおまいすっ物 後み。おのたるたたー ろは次か大お。おち人 のみきおきおがず く日をさかつか渡つじま、抱にみねみつし ろま してうさぎをぬれ、もどうさがに出会してうさぎに出会っているとするが、はいは会には会っているが、会にはき地とでうさぎを地とでいるが、会には、 会悪とぎ本 抱って 記されて きたおれま うを意と橋 地出を げお違はくて悪会動



ぼくもくまさんのように、 みんなにやさしくしていき たい気もちになった。

自分をおおかみに重ねることで、その子なりの言 葉で表現することができ、思いやりや親切な行為 のよさについて深く捉えることにつながります。



望ましいと思われる分かりきったことを言わせたり書かせたりする授業

多面的・多角的に考えさせずに一面的な見方 で価値を扱うと、特定の価値の押し付けになっ てしまいます。



<改善例2 「問題解決的な学習」を取り入れて>

中心発問場面で「自分ならどうするか」を理由とともに考えさせ、道徳的価値について互いの 感じ方・考え方を比べさせる授業

〇中心発問「子どもたちにお願いされた場面で、

もし自分が元さんだったらどうする? 理由も付けて考えよう。」

〈話合いの様子〉



入園させる。女の子の気持ち に応えたいし、お母さんにも 感謝されてるから。

入れない。きまりを破ると多くの人 に迷惑をかけることになるから。



生徒B

親切にしたい気持ちも分かるけど きまりは全員が守らないと意味が



生徒D

生徒C

少しくらいならきまりを破っても大丈 夫では? 優しさも大切だと思うよ。



やっぱり一人の気持ちだけ 考えてきまりをゆるめると 大変なことになってしま う。みんなのためにきまり は大事だと思う。

互いの感じ方・考え方を関わらせることで、 これまでの自分の姿を見つめさせることがで き、きまりを守る難しさやきまりのよさにつ いて深く考えさせることにつながります。



(あらすじ)
(あらすじ)
(あらすじ) つかに しかし かせ終握のは し後なて 了 り女毎 な 日、戻げ刻め子終

でてに園

しもき

さお多、かた弟の せ詫く閉か女の手 かた弟の

会際にき

弟

元さんれてする。

園の

まう。

は入りまれる。

資料「二通の手紙」

公徳心 「わたしたちの道徳 中学校」

C-(10) 導法精神、

 \mathbb{Z}

道徳的な問題を自分自身のこととして捉えさせ、向き合わせていきたいと思います。

ないよ。



「利根・沼田の教育」第25号では、道徳の時間の発問の工夫について掲載していますので参考にしてください。